

メールにしか NO.4

「一人ひとりを大切に、違いは宝物」元気で笑顔あふれる学校

豊中市立西丘小学校「学校だより」 令和2年（2020年）5月18日発行

「メールにしか」のカラー版は、ホームページをご覧ください。http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/nisioka/

子どもたちの「おはようございます」の元気な姿、声もどってきました。

5月12日（火）から待ちに待った分散登校がはじまりました。少し照れくさそうな、でも何だか嬉しそうなマスクをした子どもたちの「おはようございます。」という元気な声が学校に戻ってきました。登校してきた子どもたちを教職員全員が門や下足室前、廊下、各教室で迎えました。12日の初日は1年ということもあって、たくさんの保護者の方が送ってくださり、1年生はランドセルを背負って緊張しながらも笑顔で登校してきました。

「よろしくお願いします。」「登校日楽しみにしていました。」と保護者の皆さまにお声かけをいただき、学校の前を通る西町の皆さんも「おはようございます。今日からですか？よかったですね。」と声をかけていただきました。私自身子どもたちや保護者の方、地域の方から元気とパワーをもらいました。

教室に着いて荷物を置いたらまずは、手洗いの曲に合わせてしっかりと手洗いを行います。朝、私から「進級おめでとう。みんなもたくさん我慢していますね。ウイルスがこれ以上広げないように、医療関係者の皆さんが一生懸命がんばってくれていること、おうち方や他のたくさんの人たちのおかげで元気に生活できていることに日々感謝するとともに、今、自分にできることを考えて行動していこう。」と放送で話しました。そして、「自分や身近な人が新型コロナウイルスに感染しないためには、①手洗いうがいをしっかりしよう②うつさないためにマスクをしよう③人との距離を取ろう。」と呼びかけました。

担任は、各教室の黒板に子どもたちに向けてのメッセージを書いて迎え、健康観察、自己紹介、課題の提出や説明をしたり、休み中の様子を聞いたりした後に、運動場やアプローチの屋外へ出て、密にならないように、思いっきり走ったり、ミミズじゃんけんをしたりして新しいクラスのみんなとふれあいました。「1時間45分」という短い時間でしたが、子どもたちは新しい学年、

クラス、学校を思いっきり楽しんだ登校日でした。



1年生いすの座り方、鉛筆の持ち方、トイレの使い方など勉強しました。



あいさつで
あいてより
いつも
さきに やさしいきもちを
つたえよう



にしおかしょうがっこうの子
にこにこ えがおが あふれる 子
しっかり まなび かんがえる 子
おもいやりが あり やさしい 子
からだと ところを きたえる 子

子どもたちと先生をつなぐポストです。



上門のところにあります。



下門のところにあります。

登校日が設けられましたが、先週は週に1日、今週からは週に2日の登校日です。毎日学校へ登校できない子どもたちの声を受け止める方法はないか？と考えて上門と下門にポストを設置しました。（用務員さんが作ってくれました。）封筒は学校から一人1枚渡していますが、別の物でも構いません。学校の近くにきたついでに投函してもらえればと思います。課題に対しての質問や疑問に思ったこと、担任の先生に伝えたいことなど、どんな些細なことでも担任の先生とやり取りができればと思い設置したポストです。

公園やマンションのロビー、空き地などで密集して遊んでいる子どもたちを多く見かけます。学校でもなぜ密集してはいけないのか、マスクをつけないといけないのか伝え、巡視をしながら声掛けをしてきましたが、なかなか徹底できません。

P T Aの役員の方に相談させてもらったところ、地区安全委員さんやP T A役員の皆さんも腕章をつけて、まわって声かけをしてくださることになりました。ありがとうございます。学校でもこれからも指導していきますが、見かけられたら「少し離れて」「マスクして」と声をかけていただけたらと思います。ご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルスの集団発生を防ぐために

